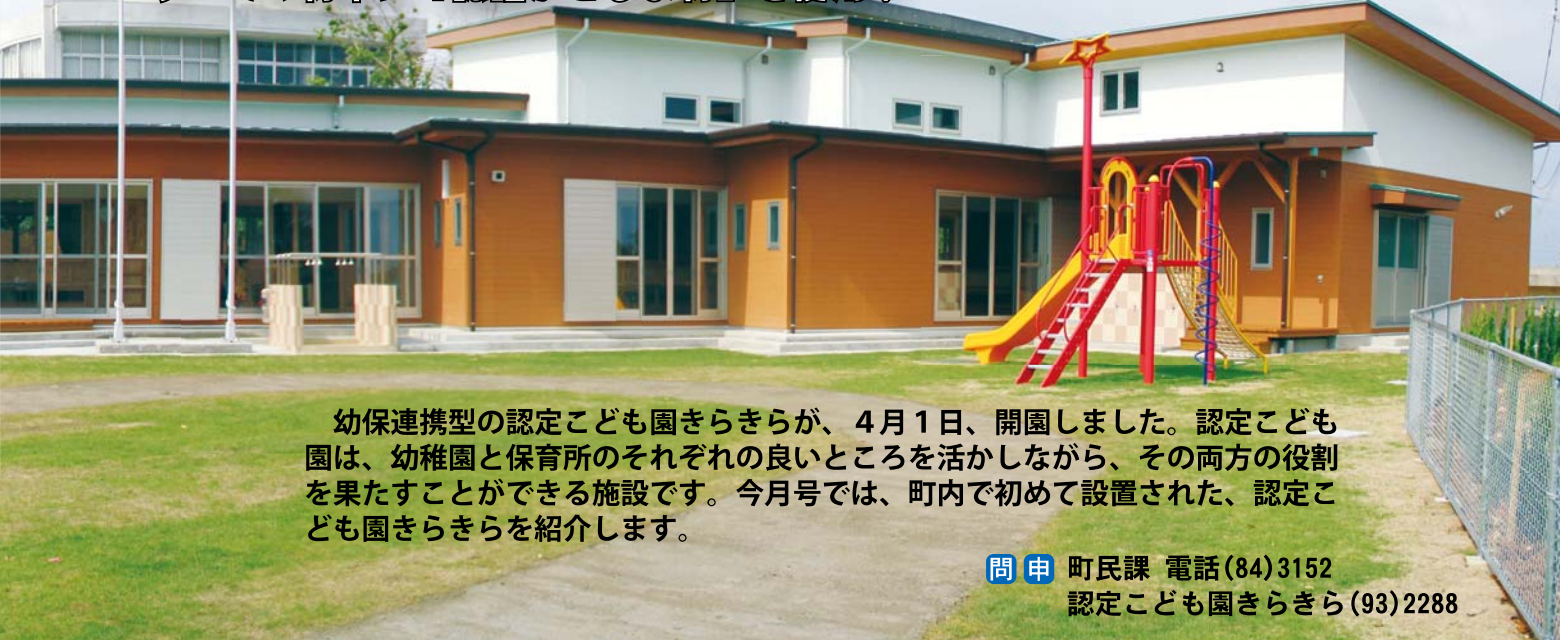


認定こども園

きらきら

すべての材木に『認証かごしま材』を使用！



幼保連携型の認定こども園きらきが、4月1日、開園しました。認定こども園は、幼稚園と保育所のそれぞれの良いところを活かしながら、その両方の役割を果たすことができる施設です。今月号では、町内で初めて設置された、認定こども園きらきらを紹介します。

問 申 町民課 電話(84)3152
認定こども園きらきら(93)2288



認定こども園きらきらで使用されている材木は、かごしま材利用推進事業を活用し、すべて『認証かごしま材』を使用しています。

『認証かごしま材』は県内で育成加工された木材の中から、品目ごとに日本農林規格(JIS)に準じた品質に適合する製材品を言います。

認定こども園きらきらでは、構造材に『認証かごしま材』を使用し、内装については、杉材及び徳之島で生産されたリュウキュウマツ材を使用しています。さらに、外装も木材を使用し、木の温もりに触れられる施設となっています。



認定こども園での生活

認定こども園では、幼稚園教諭と保育士などが、子どもの教育・保育を行います。3歳児以上の子どもは学級に入り、担任による4時間の教育があります。保育時間は、短時間利用児(3〜5歳児)は4時間で、長時間利用児(0〜5歳児)は8時間です。

●その他

このほか、給食費などがかかります。詳しくはお問い合わせください。

午後2時から5時まで
1時間あたり200円

短時間利用の幼稚園児で、冠婚葬祭などやむを得ない事情により、家庭で保育ができない場合に限り、預かり保育が利用できます。

●預かり保育

月額 世帯の所得により異なります

●長時間利用児(0〜5歳児)

入園料 1000円(年間)

●短時間利用児(3〜5歳児)

月額 2000円

●利用料は？



西 那穂 さん
(知名小1年)

コンセプトは…
「海のきらきら 空のきらきら
花のきらきら 子ども達の瞳の
きらきら 先生たちもきらきら
みーんなきらきら」



認定こども園とは

認定こども園は、小学校就学前の子どもに関する教育・保育を一体的に提供するとともに、地域の子育て家庭を対象に子育て相談などを行い、子育てを総合的に支援する幼保一元化施設として、県から認定された施設です。



多様なタイプの認定こども園

認定こども園には、幼保連携型・幼稚園型・保育所型・地域裁量型の多様なタイプがあります。「きらきら」はこのうち、幼保連携型の施設として、幼稚園と保育所とが連携して、一体的な運営を行います。

認定こども園「きらきら」
わたしが命名しました！